

川震
四地
中大

情報収集へ調整員

AMD A派遣 支援ニーズ把握

中国四川省雅安市蘆山県で20日発生した大規模地震を受け、国際医療ボランティアAMD A（本部・岡山市北区伊福町）は23日、調整員の笹山徳治参与（62）＝福山市新市町＝を現地に派遣した。10日間の日程で避難所や医療機関を回り、被害状況や支援ニーズの把握に努める。

中国語が堪能な笹山参与は長年の日中友好活動が評価され、四川省の国際交流アドバイザーに任命されている。この日午前11時すぎにJR岡山駅を出発。福岡空港から韓国・仁川経由で蘆山県へ向かう。笹山参与は「困った時はお互いさま。

隣国の友人として何が

ランティアの現地入り

（安部晃将）

できるかを、自分の目で確かめたい」と話していた。

ただAMD Aによると、中国政府は医療ボランティアの現地入り

を認めておらず、外国の支援も必要ないとの報道もあるため、今後の医師派遣などは未定という。



中国四川省の被災地へ向け出発するAMD Aの笹山参与＝23日午前11時10分、JR岡山駅

72時間が経過 捜索活動続く

【蘆山共同】23日

発生4日目となった中

国四川省雅安市蘆山県の大地震は、生き埋めとなった人の生存率が

急激に下がるとされる発生後72時間を同日午前8時2分（日本時間同9時2分）に迎えた。軍などは雨が降る中、行方不明者25人の捜索を続けているが、習近平指導部は行方不明者

の救出活動から対応の軸足をインフラ復旧や被災者の生活再建などの支援に移すとみられる。

四川省当局によると、23日朝現在の死者は193人、負傷者は

1万2211人、被災者は199万人以上。蘆山県一帯の道路は崩れた土砂などで交通が制限されている上、人命救助に向かう部隊の車両が大量に投入されたため、渋滞が深刻

化。蘆山県中心部から離れた山間部の集落には飲用水や食料、テントなどの救援物資が届いていない。

発生4日目となった中国四川省雅安市蘆山県の大地震は、生き埋めとなった人の生存率が

急激に下がるとされる発生後72時間を同日午前8時2分（日本時間同9時2分）に迎えた。軍などは雨が降る中、行方不明者25人の捜索を続けているが、習近平指導部は行方不明者

の救出活動から対応の軸足をインフラ復旧や被災者の生活再建などの支援に移すとみられる。

四川省当局によると、23日朝現在の死者は193人、負傷者は

